

款 3 民生費

項 1 社会福祉費

目 1 社会福祉総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,884,673,000円	3,810,894,623円	10,892,000円	62,886,377円

翌年度繰越額は、保健福祉総合システム開発事業に係るものです。

[委員報酬]	456,500円		
・同和対策委員 24人			
[一般職給] 97人	848,565,226円		
[嘱託職給] 11人	33,492,943円		
[社会福祉一般事業費]	18,897,908円		
・行旅病人同死亡人取扱扶助費 1件	106,718円		
・一般経費	18,791,190円		
[介護保険調査費]	20,838,450円		
・介護保険導入事業費	6,375,648円	{ 県支出金 250,000円 }	
		{ その他特財 369,280円 }	
{ 高齢者施策検討委員会経費	807,900円		
{ 介護保険講演会	722,235円		
{ 各戸配布用パンフレット購入費	3,600,000円		
{ 一般経費	1,245,513円		
・介護保険要介護認定モデル事業費	3,000,000円	(県支出金 3,000,000円)	
・介護保険事業計画策定事業費	11,462,802円	(県支出金 898,000円)	
[医療費助成経費]	849,944,028円	(県支出金 325,497,128円)	

医療費の自己負担分の助成については、本年度も各医療費の助成制度に基づいて次のとおり実施しました。なお、平成9年度からの助成対象年齢の拡大（乳幼児）や平成9年9月に実施された医療保険の自己負担の見直し等により、助成額が大幅な伸びとなりました。また、老人医療費助成については老人保健医療受給者との均衡を図るため、助成内容に所要の調整を行ったことから助成額が減少しました。

区 分	県（補助）対象額 （件 数）	うち 特 定 財 源		市制度対象額 （件 数）
		県 支 出 金		
老 人 医 療 費 (68・69歳)	50,492,633 (24,625)	県 支 出 金	29,712,000	
心身障害者医療費	356,786,347 (50,226)	県 支 出 金	179,768,000	169,730,137 (31,433)
乳 幼 児 医 療 費	179,066,108 (70,980)	県 支 出 金	78,207,000	
母 子 医 療 費	64,298,803 (21,659)	県 支 出 金	29,152,000	
文 書 料	26,690,800 (133,454)	県 支 出 金	13,460,000	2,879,200 (14,396)

[社会福祉振興費]	65,749,780円
・民生委員児童委員協議会連合会補助金	27,716,450円
民生委員・児童委員 489人（主任児童委員を含む・H10.12.1 21人増員）	
・保護司会補助金 保護司 110人	1,980,000円
・更生保護婦人会補助金	135,000円
・母子福祉協力員協議会補助金	380,880円
・四日市母子寡婦福祉会補助金	405,000円

・三泗母親大会補助金	32,000円	
・民生対策費補助金	33,300,450円	
・遺族対策費補助金	1,800,000円	
[同和対策経費]	18,463,969円	
・同和対策費補助金	13,993,987円	(県支出金 956,500円)
・一般経費	4,469,982円	(県支出金 66,000円)
[女性相談等関係経費]	396,630円	(国庫支出金 24,000円)
相談件数	720件	
[社会福祉協議会経費]	153,468,260円	
・運営費補助金	151,681,260円	
社会福祉協議会運営費	91,322,000円	西南総合福祉センター運営費 24,841,000円
障害者福祉関係事業費	3,920,000円	ふれあいのまちづくり事業費 14,965,543円
市民啓発事業費	2,800,000円	老人福祉関係事業費 1,142,000円
福祉ボランティアのまちづくり事業費	3,450,000円	母子福祉関係事業費 150,000円
おもちゃ図書館運営費	1,743,717円	福祉職能訓練所運営費 3,000,000円
盲人福祉センター運営費	3,668,000円	法外援護費・その他 679,000円
・社会福祉事業振興基金交付金	1,787,000円	
[シルバー人材センター経費]	38,910,000円	(国庫支出金 2,620,000円)
・運営費補助金		
(10年度末会員数 985人 事業受注件数 4,590件 契約高 439,379,654円)		
[精神障害者福祉事業費]	14,523,600円	
・精神障害者小規模授産施設運営費補助金	12,945,000円	

施設名	実施額	備考
わかば共同作業所	5,330,000	
みのり工房	5,556,000	
コミュニティハウスオレゴン	2,059,000	

・精神障害者小規模授産施設等通所費扶助金	1,578,600円	
個人 延べ73件		
[特別障害者手当等支給経費]	301,258,190円	
・特別障害者手当等運営対策経費	204,600円	
・特別障害者手当等扶助費	116,463,590円	(国庫支出金 87,313,567円)
受給者 467人		
・重症心身障害者手当	143,004,000円	
受給者 3,046人		
・ねたきり老人等介護手当	36,796,000円	
受給者 842人		
・在日外国人福祉給付金	4,790,000円	
受給者 82人		
[民間社会福祉施設等整備助成事業費]	184,769,429円	
・特別養護老人ホーム建設費補助金	27,735,783円	

施設名	実施額	備考
小山田特別養護老人ホーム(増築)	2,694,700	債務負担行為限度額のうち本年度分
特別養護老人ホーム萌乃里	3,224,894	〃
第二小山田特別養護老人ホーム(増築)	1,684,200	〃
特別養護老人ホーム陽光苑	2,259,600	〃
特別養護老人ホーム陽光苑(増築)	1,549,947	〃
特別養護老人ホーム菰野聖十字の家	714,285	〃

小山田特別養護老人ホーム（特殊型）	3,445,000	〃
特別養護老人ホーム英水苑	4,145,157	〃
特別養護老人ホームよっかいち譜朋苑	4,814,000	〃
特別養護老人ホーム萌乃里（増築）	3,204,000	〃

・軽費老人ホーム建設費補助金 9,524,633円

施設名	実施額	備考
小山田軽費老人ホーム	2,177,500	債務負担行為限度額のうち本年度分
第二小山田軽費老人ホーム（A型）	1,832,450	〃
小山田ケアハウス	1,950,631	〃
ケアハウス常磐	3,564,052	〃

・老人デイサービス施設建設費補助金 25,938,000円

施設名	実施額	備考
小山田デイサービスセンター	720,000	債務負担行為限度額のうち本年度分
常磐デイサービスセンター	916,000	〃
英水苑デイサービスセンター	941,000	〃
四郷デイサービスセンター	1,091,000	〃
YMCAデイサービスセンター	1,276,000	〃
よっかいち譜朋苑デイサービスセンター	994,000	〃
みなとデイサービスセンター	10,000,000	
富田浜デイサービスセンター	10,000,000	

・地域交流ホーム建設費補助金 1,140,050円

施設名	実施額	備考
小山田温泉地域交流ホーム	1,140,050	債務負担行為限度額のうち本年度分

・身体障害者療護施設建設費補助金 2,452,500円

施設名	実施額	備考
エビノ園増築分	2,452,500	債務負担行為限度額のうち本年度分

・精神薄弱者更生施設建設費補助金 14,661,447円

施設名	実施額	備考
聖母の家	1,366,600	債務負担行為限度額のうち本年度分
聖母の家（増築分）	907,900	〃

垂坂山ブルーミングハウス	2,386,947	〃
サクラノ園	10,000,000	

・精神薄弱者通所授産施設建設費補助金 821,050円

施設名	実施額	備考
清和ワークキャンパス	821,050	債務負担行為限度額のうち本年度分

・精神障害者小規模授産施設建設費補助金35,511,000円

施設名	実施額	備考
フェア・ワークス下野	35,511,000	単年度補助

・老人保健施設建設費補助金 17,067,375円

施設名	実施額	備考
小山田老人保健施設	3,831,850	債務負担行為限度額のうち本年度分
老人保健施設みえ川村老健	1,919,736	〃
老人保健施設ちゅうぶ	1,315,789	〃
富田浜老人保健施設	10,000,000	

・老人福祉施設建設費補助金 39,595,591円

施設名	実施額	備考
老人福祉施設四日市ユートピアハウス	39,595,591	債務負担行為限度額のうち本年度分

・在宅介護支援センター建設費補助金 10,322,000円

施設名	実施額	備考
みなと在宅介護サービスセンター	5,177,000	
富田浜在宅介護サービスセンター	5,145,000	

[保健福祉総合システム運営費]	12,067,881円	
[社会福祉事業振興基金積立金]	118,430,014円	
・民間社会福祉事業	118,323,032円	(その他特財 118,323,032円)
・障害児福祉事業	106,982円	(その他特財 106,982円)
社会福祉事業振興基金		
昭和51年3月設置 本年度末現在高		{ 民間社会福祉事業積立金 356,733,424円 障害児福祉事業積立金 13,540,707円 }
[法外扶助費]	31,678,199円	

生活保護世帯に、四日市市単独で実施する法外扶助を下記のとおり行いました。なお、歳末見舞金については、生活保護世帯だけでなく、本市が措置している高齢者・障害者・児童の各福祉施設入所者に対しても支給しました。

法外扶助費区分	件数	実績額	前年度実績額	(%)
夏期見舞金	973	11,702,500	10,964,500	106.7
歳末見舞金	1,913	18,686,800	17,781,900	105.1
小・中・高校入学祝金、その他	71	1,288,899	876,029	147.1
合計	2,957	31,678,199	29,622,429	106.9

(内訳) 夏期見舞金	生保在宅1～2人世帯	14,500円 × 655	計 11,702,500 円
	" 3人以上世帯	15,500円 × 91	
	入院世帯	3,500円 × 227	
歳末見舞金	生保在宅1～2人世帯	18,600円 × 678	計 18,686,800 円
	" 3人以上世帯	20,600円 × 95	
	入院世帯(一般)	6,500円 × 43	
	" (精神)	3,500円 × 217	
	施設入所者 老人 569	3,500円 × 880	
	障害者 169		
	児童 142		
入学祝金	小学校	21,000円 × 14	計 1,082,000 円
	中学校	14,000円 × 22	
	高校校	30,000円 × 16	
その他	中学一年生夏服代(原価)	男子 8	計 143,609 円
		女子 10	
	新生児分娩費	1	計 63,290 円

[老人保健医療特別会計繰出金] 1,094,264,000円

[負担金] 817,800円

・全国シルバー人材センター協会等 100,000円

・県下社会福祉主事連絡協議会等 717,800円

[臨時福祉特別給付金支給経費] 3,901,816円 (国庫支出金 3,901,816円)

平成10年分所得税等の特別減税に関連して、平成10年8月1日を基準日として臨時福祉特別給金を支給しました。

	対象者	支給額	備考
福祉給付金	3,501	35,010,000	国より対象者へ直接給付
介護福祉金	524	15,720,000	
特別給付金	13,468	134,680,000	
合計	17,493	185,410,000	

[成果]

平成12年4月の介護保険制度の導入に向けて、要介護認定及び認定調査を試行的に行う要介護認定モデル事業やシステム開発事業を実施するとともに、介護保険を考える講演会・シンポジウムの開催や制度紹介のパンフレットを全戸配布して広く市民への啓発に努めるなど介護保険制度の円滑な導入のための準備を進めました。

また、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定に着手し、計画策定の基礎資料とするため高齢者生活実態調査を実施しました。

さらに、市長の諮問機関である同和対策委員会に、生活・就労並びに教育・啓発の2専門部会を設置し、「同和地区生活実態調査」にあらわれている同和問題の重要課題の解決に向けて調査審議するとともに、同和対策事業検討委員会においては各種個人給付的事業の今後のあり方について、これまでの同和対策事業の成果を踏まえ、事業の廃止や所得制限の導入など見直しの検討を行いました。

このほか、市障害者計画「障害者施策の基本的方向」の中間見直し(平成14年度数値目標の設定等)に向けて障害者施策推進協議会を開催し協議を重ねました。

目 2 身体障害者福祉費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
733,382,000円	682,622,030円		50,759,970円

身体障害者福祉の理念は、国際障害者年のテーマ「完全参加と平等」に集約されるように、身体障害者が社会の一員としてあらゆる活動に参加でき、地域社会の中で自立し、生涯を通じて安定した生活を営むことができるようにすることにあり、この理念の実現に向けて、次のような施策を実施しました。

〔身体障害者福祉一般経費〕	16,443,906円		
・福祉環境整備事業費	2,296,750円		
点字ブロック補修工事等			
・ふれあい農園運営事業費	3,674,408円		
市内赤水町に平成4年11月開園した農園の管理委託料等			
・福祉の店運営費補助金	4,454,798円		
施設入所者等が製作した作品の常設展示即売等を通じて障害者問題の啓発と就労の推進に努める。			
延開店日数 584日、売上点数 11,739 点、売上金額 6,349,210円			
・障害者福祉推進事業費	2,206,500円		
公文書の点字化を進めるため、点字プリンター及びソフトを購入			
・身体障害者スポーツ振興事業費補助金	150,000円		
〔身体障害者スポ・レク大会補助金 120,000円〕		(県支出金 80,000円)	
〔第22回東海車いすテニス大会補助 30,000円〕			
・一般経費	3,661,450円		(県支出金 837,000円)
需用費、「広報よっかいち」点字版・録音委託料等			
〔身体障害者在宅介護事業費〕	147,013,803円		
・ホームヘルプサービス事業費	28,075,899円		(国庫支出金 19,717,000円)
社会福祉協議会へ委託 派遣世帯 119世帯			(県支出金 7,866,000円)
(身障 118、難病 1)			
・ガイドヘルパー派遣事業費	4,793,370円		
派遣対象者 78人、派遣回数 1,551回			
・手話通訳者派遣事業費	1,895,970円		(県支出金 1,264,000円)
派遣対象者 68人、派遣回数 322回			
・在宅重度身体障害者訪問診査費	261,000円		(国庫支出金 130,500円)
訪問実績 肢体障害者13人			
・在宅重度身体障害者短期入所事業費	4,899,570円		(国庫支出金 2,449,000円)
家族の疾病等の理由により、一時的に家庭での介護			(県支出金 1,224,000円)
が困難な障害者を施設で世話する。延べ 714日			
・ファックス中継サービス事業費補助金	300,000円		
聴覚障害者のコミュニケーション手段の確保のため。ろうあ福祉会へ補助 中継者 20人			
・福祉電話貸与事業費	536,841円		
基本料金を負担 28台分			
・はり・きゅう・マッサージ給付事業費補助金	17,589,000円		
視覚障害者の生活安定を目的とし、四日市盲人福祉会の協力により実施 1枚あたり 1,000円補助			
・在宅重度身体障害者住宅改造費補助金	5,563,000円		(県支出金 1,247,000円)
対象 肢体障害 1～3級、最高 900,000円限度、15件			
・身体障害者福祉機器購入費補助金	241,450円		
エアーパット、点字出版物の購入補助 8件			
・日常生活用具リサイクル助成事業費補助金	1,160,000円		(県支出金 773,000円)
不必要になった車いす、ベッド等を引取り消毒して必要な利用者に貸与する場合、そのリサイクルに要する経費を補助する			
・心身障害者タクシー料金助成事業扶助費	50,481,430円		
630円の券を年間72枚交付 延べ 80,132件			
・重度身体障害者移動支援事業費補助金	9,100,000円		(県支出金 800,000円)
利用登録者 676名 運行回数 5,401回 リフトタクシー運営経費をフットワークエクスプレス(株)へ補助			
・身体障害者自動車燃料費助成事業扶助費	8,531,053円		
延べ 3,582件			
・身体障害者ミニデイサービス事業費	4,301,220円		(県支出金 2,085,000円)
日常生活動作・家事訓練等を行う 延べ 627件			
・障害者生活支援センター事業費	9,284,000円		(県支出金 6,963,000円)

在宅の障害者に対し在宅福祉サービスの利用援助・社会資源の活用や社会生活力を高めるための支援等を総合的に行う事業を青山里会に委託
〔障害者福祉センター管理運営費〕 37,704,000円 { 国庫支出金 2,590,000円 }
・平成2年8月開所 運営は社会福祉協議会へ委託 { 県支出金 1,295,000円 }
〔あさけワークス管理運営費〕 50,080,734円 (国庫支出金 17,620,145円)
・平成5年7月開所 一般雇用の困難な身体障害者が作業訓練等を通じて自立を目指す施設、運営は社会福祉協議会へ委託 通所者 延べ 240人
〔更生援護施設事務事業費〕 318,447,058円 (国庫支出金 143,194,683円)
(施設への措置状況)

施設名	前年度未入所者数	入所措置	退所措置	本年度未入所者数	措置費
小山田苑	20人	2人	3人	19人	87,496,119円
エビノ園	24	3	1	26	111,932,253
菰野聖十字の家	8	1	1	8	36,091,465
三雲カトリックの家	6			6	28,915,728
宮の里ミクスメモリアルホーム	2		2		4,963,222
ケアホーム熊南		3		3	7,494,678
名古屋リハビリテーションセンター	1			1	3,362,800
生活援助棟入所	6	3	6	3	14,669,810
八野ワーク入所	3	1		4	8,797,602
八野ワーク通所	1			1	1,147,040
第2八野ワーク通所	1			1	3,172,992
第2八野ワークセルフ	1	1	2		646,260
わだちコンピュータハウス	1	1	1	1	2,397,990
小山田苑通所	2			2	3,566,763
エビノ園通所	2			2	3,792,336
合計	78	14	17	77	318,447,058

〔医療費等扶助費〕 110,707,129円
・更生医療給付費 11,184,093円 (国庫支出金 4,329,500円)
レセプト枚数 291枚 (心臓97枚、人工透析45枚、その他 149枚)
・進行性筋萎縮症者措置費 14,912,636円 (国庫支出金 7,456,318円)
国立療養所鈴鹿病院への措置 4人
・日常生活用具給付費 33,772,543円 (県支出金 16,886,271円)
給付件数 432件 (特殊寝台68、入浴補助用具62、手すり70等)
・補装具交付・修理費 49,956,857円 (国庫支出金24,633,565円)
交付件数 1,647件 (車いす 186、補聴器58等) 修理件数 112件 計 1,759件
・自動車改造費給付費 581,000円 (県支出金 387,100円)
1件当たり 100,000円限度 7件分
・自動車操作訓練給付費 300,000円 (県支出金 200,000円)
運転免許取得費の助成 1件当たり 100,000円限度 3件分
〔介護等支援サービス試行的事業費〕 2,225,400円 (県支出金 2,225,400円)
・複合的なニーズを有する障害者に対し介護等サービス計画書を作成し、サービス提供を試行的に実施する県の委託事業。市は青山里会・社会福祉協議会に再委託

〔成 果〕

障害者が地域社会の中で自立し、安心して生活できるように在宅福祉を支援する体制の充実を図り、また家庭での自立が困難な障害者に対しては施設福祉の充実に努める等、きめ細かく施策を実施しました。

目 3 精神薄弱者福祉費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
848,534,000円	810,393,288円		38,140,712円

知的障害者福祉の推進には、それぞれの障害の程度やライフサイクルに応じ生涯のあらゆる段階において、自立した生活を目指し、社会経済活動へ参加できるような支援を行うことが必要です。

このような考え方に基づき、次のような事業を実施しました。

- 〔精神薄弱者福祉一般事業費〕 1,071,827円
 - ・職親委託事業費 2企業へ 3人 900,000円 (国庫支出金 450,000円)
 - ・たんぼぼ等入所審査会経費 委員報酬 2人 33,200円
 - ・一般経費 138,627円
- 〔精神薄弱者在宅援護事業費〕 106,100,011円
 - ・ホームヘルプサービス事業費 16,277,843円 { 国庫支出金 1,339,000円 }
社会福祉協議会へ委託 派遣世帯 14世帯 { 県支出金 669,000円 }
 - ・地域生活援助事業費 5,411,340円 { 国庫支出金 1,987,000円 }
グループホーム 6カ所 延べ66人 { 県支出金 718,200円 }
生活ホーム 2カ所 延べ24人
 - ・重度知的障害者通所更生施設運営費補助金 18,189,616円
 - ・H.10.8.19 開所したサクラノ園に対する運営費助成 定員30人 通所者 延べ39人
 - ・心身障害者小規模授産事業運営費補助金60,411,000円 (県支出金 18,744,000円)

施 設 名	実 施 額	うち特定財源	
		国庫支出金	県支出金
みはま作業所	8,498,000		2,859,000
富州原授産所	11,280,000		3,614,000
生活倶楽部きりん	7,692,000		2,859,000
尾上授産所	12,194,000		3,614,000
わかたけ萩の里	12,565,000		3,614,000
わかたけ笹川の家	8,182,000		2,184,000
合 計	60,411,000		18,744,000

- ・心身障害者小規模授産施設等通所費扶助金 5,781,952円
通所費の助成 本人交通費 363件、施設送迎費 8件
- ・通所施設連絡協議会経費 28,260円
- 〔心身障害者通所施設管理運営費〕 221,028,083円
 - ・共栄作業所管理運営委託費 74,089,862円 (国庫支出金 30,715,415円)
社会福祉協議会へ運営委託 通所者 延べ 355人
 - ・たんぼぼ管理運営委託費 110,188,221円 (国庫支出金 27,224,575円)
社会福祉協議会へ運営委託 通所者 延べ 420人
 - ・通所バス運行事業委託費 36,750,000円
たんぼぼへの送迎を委託
- 〔心身障害者通所施設整備事業費〕 1,056,300円
西日野町地内調整池維持補修工事
- 〔生活ホーム運営委託費〕 7,786,080円 (県支出金 2,412,000円)
四日市市手をつなぐ育成会へ運営委託。日野ハウス 3人・富田ハウス 4人
- 〔介護等サービス調整試行的事業〕 1,485,300円 (県支出金 1,485,300円)
在宅の障害者に対し介護等サービス計画書を作成し、サービス提供を試行的に実施する県の委託事業。市はあさけ学園に再委託

〔知的障害者デイサービス事業費〕 5,678,810円

H.11.4月開所の清和デイサービスセンターの送迎用車両（リフトバス 1台）を購入し、貸与車イス仕様 定員20名

〔更生援護施設事務事業費〕 466,186,877円（国庫支出金 214,456,969円）
（施設への措置状況）

施設名	前年度末入所者数	入所措置	退所措置	本年度末入所者数	措置費
樹心寮	4人	人	人	4人	10,787,062
和順寮	6			6	23,437,657
成峯寮	10			10	33,811,110
長谷山学園	3			3	10,643,420
まもり園	2			2	7,671,176
済美寮	2			2	6,344,060
長谷山寮	8			8	27,618,524
あさけ学園	18		8	10	44,160,235
聖母の家	24			24	78,399,890
彦根学園	2			2	7,874,590
豊橋ちぎり寮	1		1	0	307,645
しらさぎ園	2			2	7,812,209
三重県いなば園	10			10	27,646,303
名古屋市希望荘	1			1	3,327,876
奈良県立大淀授産所	1			1	3,400,446
向陽園	1			1	3,653,240
垂坂山ブルーミングハウス	14	2	2	14	45,884,208
緑の丘	1			1	3,830,751
くわのみ		4		4	13,172,722
清和ワークキャンパス	28	1	1	28	57,596,784
バンブーハウス	10			10	19,941,720
富起園	4			4	10,200,096
あさけ学園通所		7		7	10,731,504
サクラノ園		5		5	5,476,490
のぞみ荘	3		1	2	2,210,400
合計	155	19	13	161	465,940,118

・診療報酬支払事務委託

246,759円

〔成 果〕

在宅福祉、施設福祉等、各種施策を幅広く展開することにより障害者の自立と社会参加の促進を図りました。

目 4 老人福祉費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,039,005,000円	2,991,131,380円		47,873,620円

ますます進展する高齢社会のなかで、高齢者の多様なニーズに対応するため、施設福祉、在宅福祉の充実に努め、また敬老事業、老人クラブの活性化に向けた支援も行いました。

〔老人福祉一般事業費〕	100,144,880円
・老人ホーム入所判定委員会経費	484,930円
・敬老事業費	97,937,300円
敬老金の支給（80歳以上）	52,035,000円
敬老サービス券の交付（75歳以上）	21,462,500円
地区敬老行事	24,324,300円
敬老訪問	115,500円
・一般経費	1,722,650円
〔ねたきり等老人対策事業費〕	964,272,529円

事 業 区 分	事 業 内 容 等	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
ホームヘルプサービス事業費	年間派遣実世帯数 712 年間延派遣回数 43,460	194,856,436	国庫支出金 県支出金	65,947,000 32,997,000
老人デイサービス事業費	通所事業実利用者人員 1,216人 訪問入浴実利用者人員 282人 訪問給食実利用者人員 659人	521,481,470	国庫支出金 県支出金	221,320,000 131,472,000
老人短期入所事業費	対象者 599人 延べ 17,576日	91,101,360	国庫支出金 県支出金	47,429,000 23,714,000
高齢者住宅改造費	本年度実績 11件	4,165,680	県支出金	2,511,000
日常生活用具給付等事業費	特殊寝台 160台 車いす 121台など	28,176,583	県支出金	18,525,000
在宅介護支援センター事業費	本年度末現在 11施設	124,491,000	県支出金	93,368,000

〔ひとり暮らし老人対策事業費〕 5,249,853円

事 業 区 分	事 業 内 容 等	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
福祉電話貸与事業費	本年度末現在 255台	4,886,273	県支出金	880,000
緊急通報受信センター運営費	本年度通報件数 143件	363,580		

〔生きがい対策事業費〕 23,646,259円

事 業 区 分	事 業 内 容 等	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
老人社会参加活動育成事業費	27地区老人クラブ、市老連	2,017,800		
老人クラブ運営費	228クラブ（21,197人）	17,861,375	県支出金	10,170,000
老人憩いの広場整備事業費補助金	本年度整備実績 18カ所	3,767,084		

〔老人福祉施設事務費事業費〕
施設への措置状況

1,893,377,859円（国庫支出金 741,899,327円）

施設名	前年度末入所者数	入所措置	退所措置	本年度末入所者数	措置費	
養護老人ホーム (寿楽園)	114人	13人	10人	117人	(207,290,092)	
	22	5	7	20	52,234,936	
特別養護老人ホーム	小山田	159	37	36	160	459,405,002
	第二小山田	66	26	18	74	213,736,590
	陽光苑	72	21	21	72	246,233,728
	萌乃里	64	18	15	67	219,832,354
	英水苑	42	7	6	43	159,692,972
	よっかいち 諧朋苑	34	7	7	34	129,512,777
	その他	113	38	32	119	412,729,500
計	686	172	152	706	2,100,667,951	

〔老人保健福祉計画推進事業費〕

4,440,000円

〔成果〕

本年度、新たに富田浜、みなとの在宅介護サービスセンターが開所し、市内で11か所の在宅福祉の拠点が充実したほか、老人クラブによる社会参加活動の内容を見直し、地域の福祉施設でのボランティア活動に取り組みました。

目5 国民年金費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,414,000円	38,256,015円		10,157,985円

高齢社会の進展に伴い、国民年金の果たす役割はライフプランの作成等、ますます大きくなっています。この国民年金制度の安定的な運営と市民の年金受給権確保のため、

- 年金制度の啓発活動に努めました。
年金相談の本庁・各地区市民センターでの実施(177件)
広報掲載(毎月)や各種パンフ配付等によるPR活動の実施
- 年金未加入者の加入促進に努めました。
20歳及び35歳未満者の職権適用を含む完全適用の実施
35歳以上者の個別勧奨の実施
国民年金3号未届者の3号届出書提出勧奨
- 各種年金受給者等の効率的な受付及び勧奨事務に努めました。
年金裁定受付事務の管理を簡素化して、すみやかな進達を実施
年金未請求者及び高齢任意加入必要者への勧奨実施
- 保険料未納者対策の強化に努めました。
国民年金推進員6名により未納者宅へ戸別訪問を実施

〔国民年金事務費〕

37,965,931円（国庫支出金 37,965,931円）

・集金人等報償金

4,157,860円（国庫支出金 4,157,860円）

・一般経費

33,808,071円（国庫支出金 33,808,071円）

うち賃金（一般事務臨時職員2人、年金推進員臨時職員6人）

12,803,467円（国庫支出金 12,803,467円）

〔年金取扱地区交付金〕

98,084円（国庫支出金 98,084円）

〔負担金〕 192,000円 (国庫支出金 192,000円)
 ・三重県国民年金協議会等

〔成果〕

適用率 95.7% (前年度 99.9%)
 適用被保険者 41,379人 / 推定被保険者 43,218人
 検認率 77.9% (前年度 80.2%)
 年金給付額 老齢基礎年金 799,500円 (加入可能年数の全額納付者)
 老齢福祉年金 409,600円
 年金保険料 月額 13,300円 (前年度 12,800円)

国民年金の適用状況

区 分	第1号被保険者	任意加入被保険者	第3号被保険者	合 計
年度末現在の被保険者数(人)	41,379	468	31,348	73,195

国民年金の給付状況

ア 拠出年金

区 分	老 齢 年 金	通算老齢年金	5 年 年 金	老 齢 基 礎 年 金	障 害 年 金
受給者数(人)	7,341	4,205	551	19,886	239
年金額(円)	3,512,884,900	880,451,600	227,783,400	13,411,516,000	208,701,800

区 分	障害基礎年金	母子(準母子)年金	遺児年金	寡 婦 年 金	遺族基礎年金
受給者数(人)	805	7	0	110	515
年金額(円)	705,953,500	6,976,500	0	56,903,300	409,244,100

イ 福祉年金

区 分	老齢福祉年金	障害基礎年金
受給者数(人)	537	1,706
年金額(円)	219,955,200	1,560,682,800

(注) 障害基礎年金は、旧法による障害福祉年金及び無拠出分

目 6 社会福祉施設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
217,487,000円	210,674,849円		6,812,151円

地方改善事業は、同和地区の生活環境の改善を図るものでありますが、従来の指定地区内のみならず、周辺地域との整合性、一体性を図りつつ効果的な予算の執行に努めました。

また、小牧市民会館・神前市民会館において、各種教養講座をはじめ、相談事業、地区児童を対象とした学習会、同和問題講習会などの隣保事業を実施し、地域住民の社会的・経済的・文化的生活の向上を図りました。

〔嘱託職給〕 6人	12,305,719 円	
〔隣保館管理運営費〕	6,808,635 円	
・ 青少年等福祉対策事業費	369,600 円	(県支出金 190,000 円)
・ 一般経費	6,439,035 円	
〔その他同和施設管理運営費〕	25,081,579 円	
・ 大型共同作業場保守点検事業費	11,470,572 円	
・ 天白第二集会所増改築事業費	6,303,500 円	
・ その他管理運営費	7,307,507 円	
〔社会福祉施設整備事業費〕	164,985,400 円	(県支出金 9,754,000 円)

事業区分（施行箇所）	事 業 内 容	事 業 費	う ち 特 定 財 源	
宅内配管等工事費補助事業費（小牧町西）	小牧コミュニティ・プラント整備事業に係る宅内配管工事費補助 40件	19,509,200	県支出金	9,754,000
舗装復旧事業費（小牧町）	小牧コミュニティ・プラント整備事業に係る舗装復旧工事 L=2400m W=5.0m	43,559,250		
市営住宅跡地整備事業費（小牧町西）	測量、設計、登記	8,286,306		
公共駐車場整備事業費（神前地区）	駐車場台数 34台	15,135,750		
排水路整備事業費（寺方町）	L=110m、張ブロックL=110m	7,425,600		
道路改良事業費・寺方9号線	L= 29m、 W=6.0m ブロック積A=44㎡、舗装 A=141㎡	4,939,200		
耐震防火水槽整備事業（寺方町二区）	用地費 A=204.95㎡	4,949,155		
用地取得事業費・赤堀公園	用地費 A=196.45㎡	20,000,000		
集会所増改築事業費・天白第二集会所	台所改修 A=33㎡ うち増築 A=16.5㎡	499,800		
大型共同作業場整備事業（寺方町二区）	建築・設備修繕等	21,084,441		
その他整備事業費	道路改修・環境改善・排水路改修等	19,596,698		

〔事業事務費〕 1,493,516円

〔成 果〕

小牧コミュニティ・プラント整備事業に伴う道路舗装復旧事業については、全体事業延長に対し、63%に達し、宅内配管等補助事業については、全体事業の75.8%に達しました。
また、赤堀公園用地買戻事業については、全体面積の89.9%に達しました。

目 7 老人福祉施設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
110,866,000円	100,579,636円		10,286,364円

寿楽園入所者のやすらかな生活と生活の質の向上を図るため、月間行事（誕生会・喫茶・買物デー）年間行事（さくらまつり・ピクニック・納涼大会・敬老祝賀会・運動会・春秋のバス旅行・忘年会・新年祝賀会）・クラブ活動（お花・詩吟・手工芸・書道・俳句・器楽・福祉レクリエーション）及び入所者の希望をかなえる少人数単位のグループ活動等を実施しました。

また、在宅福祉サービスとして、ショートステイ事業を実施するとともに、地域との共生及び施設の地域開放を目指し、毎月地域のひとり暮らし老人を招待したほか、「さくらまつり」「納涼大会」には近隣の住民を招き、交流を図りました。

〔非常勤職員報酬〕	1,969,200円
・嘱託医師 1人	
〔地域福祉活動啓発事業費〕	1,473,808円
〔寿楽園管理運営費〕	44,956,503円
〔寿楽園入所者関係経費〕	50,213,475円
〔寿楽園施設整備事業費〕	1,777,650円
屋上防水外	
〔三重県老人福祉施設協会等負担金〕	189,000円

入所者の状況

性別	前年度末入所者数	入所措置	退所措置	本年度末入所者数
男	38人	2人	2人	38人
女	80	11	9	82
計	118	13	11	120

ショートステイ利用状況

年度	延人数	延日数
8	32	290
9	50	443
10	37	293

〔成 果〕

屋上の防水塗装の劣化のため、2階洗濯物干場を中心に防水補修工事を実施しました。
また、施設の清掃及び設備の保守点検を重視し、入所者の安全かつ快適な生活を確保しました。

目 8 老人福祉センター費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
89,118,000円	81,118,608円		7,999,392円

中央・西老人福祉センターは高齢者の憩いの場として広く利用され、各種講座の開催、温泉利用の入浴、健康相談等の充実に努めました。

〔老人福祉センター管理運営費〕 62,531,508円

・中央老人福祉センター
施設の利用状況

性別	団体利用者数（団体数）	個人利用者数	市外利用者数	計
男	4,619	31,784	399	36,802
女	6,068	16,320	0	22,388
計	10,687 (385)	48,104	399	59,190

・西老人福祉センター
施設の利用状況

性別	団体利用者数（団体数）	個人利用者数	市外利用者数	計
男	420	33,288	1,395	35,103
女	2,203	19,270	390	21,863
計	2,623 (195)	52,558	1,785	56,966

〔老人福祉センター整備事業費〕 18,587,100円

（ 施 工 箇 所 ）	事 業 内 容	実 施 額
中央老人福祉センター	1階、2階便所（3ヶ所）の改修工事 給水管取替工、電気設備工外	17,948,700
西老人福祉センター	脱衣所床張替工外	638,400

〔成 果〕

本年度は中央老人福祉センター便所改修工事と西老人福祉センター浴室改修工事を行い、利用者の利便を図りました。

目9 勤労身体障害者体育施設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,285,000円	2,877,625円		407,375円

三重勤労身体障害者体育センターは、障害者がスポーツ（車いすテニス、アーチェリー、卓球等）を通じて、機能の維持回復、健康の増進を図るとともに、相互の交流を深め、明るく積極的にスポーツに親しむための施設であり、活発な利用に努めました。

〔勤労身体障害者体育施設管理運営費〕 2,877,625円

施設の利用状況

開館日数	利用日数	利 用 者 数		
		障 害 者	一 般	計
301日	254日	3,351人	825人	4,176人

項 2 児童福祉費
目 1 児童福祉総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,603,859,000円	3,560,968,798円		42,890,202円

多様化する保育需要に応えるため、保育内容の充実と施設の改善に配意し、地域の老人との交流事業をはじめとし、地域に開かれた保育所をめざし幅広い活動を行いました。

〔一般職給〕	420人	2,937,518,715円	〔 国庫支出金 284,376,000円 県支出金 417,615,427円 その他特財 512,298,960円 〕
〔嘱託職給〕	24人	81,787,906円	
〔児童福祉一般事業費〕		393,497,450円	〔 国庫支出金 4,528,000円 県支出金 13,141,702円 その他特財 1,437,249円 （ 県支出金 2,200,000円 ） 〕
・ 一時的保育事業費		4,600,000円	
一時的保育事業利用実績（延利用者数）			

保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
橋北	人 80	人 77	人 68	人 70	人 77	人 80	人 84	人 78	人 77	人 75	人 84	人 94	人 944
愛華	43	39	59	50	42	62	65	76	84	54	66	91	731
いずみ	71	37	39	40	16	57	76	84	63	61	107	111	762
ひよこ	134	54	72	71	42	119	167	150	169	107	158	171	1,414
合計	328	207	238	231	177	318	392	388	393	297	415	467	3,851

・ 延長保育特別対策事業費 7,947,000円（国庫支出金 4,528,000円）
延長保育特別対策事業利用実績（延利用者数）

保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
みのり	人 53	人 182	人 147	人 136	人 46	人 107	人 102	人 118	人 83	人 59	人 83	人 87	人 1,203
愛華	31	42	28	14	22	31	35	26	9	11	0	3	252
フジ	107	104	128	150	108	124	138	157	122	114	149	139	1,540
いずみ	60	72	32	32	42	34	42	38	37	33	52	56	530
あがたが丘	33	34	44	43	34	40	45	42	34	32	60	58	499
ひよこ	408	409	470	502	450	394	439	433	466	384	384	476	5,215
合計	692	843	849	877	702	730	801	814	751	633	728	819	9,239

・ 家庭児童相談経費	1,306,000円	〔 県支出金 10,941,702円 その他特財 1,437,249円 〕
・ 児童手当等給付事務費	1,541,751円	
・ 厚生会母子寮改築費補助金	684,000円	
・ 母子家庭児童生徒激励費補助金	813,000円	
・ 一般経費	376,605,699円	
〔母子福祉センター管理運営費〕	7,105,000円	

〔心身障害児訓練事業費〕	114,390円		
〔心身障害児福祉事業費〕	27,770,872円		
・補装具交付・修理費扶助費 (補装具交付178件、修理14件)	16,874,872円	(県支出金	14,000,000円)
・重症心身障害児手当	10,896,000円		
〔民間保育所振興費〕	113,174,465円	{ 県支出金	42,240,946円 }
		{ その他特財	5,299,492円 }

事業区分	実施額	うち特定財源	
私立保育所運営費補助金	27,056,725		
民間保育所園児健康診断料等補助金	6,259,480		
民間保育所障害児保育事業費補助金	4,275,160	県支出金	2,455,546
民間保育所延長保育推進事業費補助金	4,764,200	県支出金	2,382,000
民間保育所低年齢児保育促進事業費補助金	18,345,600	県支出金	13,758,400
民間保育所開所時間延長促進事業費補助金	25,225,200	県支出金	18,918,000
私立保育所地域活動事業費補助金	6,341,000	県支出金	4,227,000
建築物定期報告事業費補助金	94,100		
私立保育所施設改善資金貸付金	10,000,000	その他特財	5,299,492
民間施設整備費補助金	8,313,000		
子育て支援推進保育事業費補助金	1,000,000	県支出金	500,000
民間保育所災害復旧事業費補助金	1,500,000		

〔成果〕

各種相談指導や民間保育所の保育内容充実のための各種支援を通じて、児童の望ましい心身の成長発達や地域の福祉の向上を図りました。

少子化の進行と多様化する保育需要に対応するため、平成9年8月に設置した「保育園問題調査委員会」を平成10年度も引き続き開催し、11月には答申を受けました。今後は特別保育のあり方、適正配置等の答申の趣旨を踏まえ具体的な検討を行います。

また、希望の家の管理運営について民営化方針を打ち出しましたが、さらに議論を深める必要があるとの意見が出され、市議会にも民営化計画の中止と児童養護施設・施策の充実を求める請願が提出されましたが、平成10年12月議会と平成11年3月議会において継続審査となりました。今後各方面の意見を聞き、調査を進めながら引き続き民営化の検討を行います。

目 2 児童措置費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,688,934,000円	1,650,811,997円		38,122,003円

保育に欠ける児童の保育園への入園や保護を要する母子に対する入所措置をとるとともに、国県負担金を受けて入所に要する費用を当該施設に支出しました。

〔母子寮事務費事業費〕 43,372,541円
 菜の花苑外4施設 延べ245世帯利用

国庫支出金	21,664,268円
県支出金	10,832,134円
その他特財	189,480円

〔保育所事務費事業費〕 1,269,495,756円

国庫支出金	302,711,000円
県支出金	157,974,000円
その他特財	384,491,000円

事業区分	実施額	うち特定財源		備 考
		国庫支出金	県支出金	
児童一般分	1,179,960,960	302,711,000 151,355,000 384,491,000		民間 延べ 19,682 人
民間施設加算	89,534,796	6,619,000		

〔子育て支援ショートステイ事業〕 38,700円

県支出金	21,120円
その他特財	7,000円

菜の花苑 延べ3日利用（参考 同事業は希望の家においても実施 延べ114日利用）

〔児童手当〕 337,905,000円

国庫支出金	313,810,666円
県支出金	12,047,166円

区 分	平成10年度末現在		平成10年度 支 給 額	うち特定財源	
	受 給 者 数	対 象 児 童 数		国庫支出金	県支出金
児童手当	被用者	438	496	34,910,000	31,419,000 1,745,500
	非被用者	838	937	61,810,000	41,206,666 10,301,666
特例給付	3,265	3,633	241,185,000	241,185,000	

〔成 果〕

保育に欠ける児童の保育所入所や、保護を要する母子の母子寮入所等により、児童の心身の健全な発達や母子の自立を図りました。

目 3 保育所費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
553,414,000円	499,544,498円	40,000,000円	13,869,502円

家庭において保護者の十分な保育を受けられない乳幼児について、家庭にかわる良い環境を与え、その保護育成に努めました。なお、国の経済対策に伴う補正予算を受けて、塩浜西保育園の大規模改修に着手（工事費40,000,000円については翌年度に全額明許繰越）するとともに、乳児保育を推進するための設備の充実を図りました。

〔非常勤職員報酬〕		16,298,190円	
・嘱託医師	30人	8,451,430円	
・嘱託歯科医師	30人	7,846,760円	
〔保育所管理運営費〕		402,755,432円	
			〔国庫支出金 73,521,555円〕
			〔県支出金 39,732,277円〕
			〔その他特財 147,821,271円〕

（整備事業）

事業内容	実施額	うち特定財源	
空調設備設置事業	28,665,000		
乳児保育設備整備事業	2,471,997	国庫支出金	2,428,000
各園補修等事業	12,608,547	県支出金	298,718

〔保育所地域交流事業費〕	10,420,440円	（県支出金	6,637,000円）
〔保育所史発刊事業費〕	1,304,481円		
〔保育所整備事業費〕	37,881,910円		
・笹川保育園大規模改修事業	35,563,500円	〔国庫支出金	15,841,000円〕
		〔県支出金	7,920,000円〕
・塩浜西保育園大規模改修設計委託	1,365,000円		
・その他整備事業	953,410円		
〔園舎等譲受費〕	250,900円		
・笹川西保育園（債務負担行為限度額のうち本年度分）			
〔保育所用用地取得事業費〕	27,291,000円		
・高花平保育園、ときわ保育園（公社依頼事業買戻）			
〔負担金〕	1,258,424円	（その他特財	446,110円）
・日本体育学校健康センター共済掛金等			
〔保育問題調査研究費〕	918,221円		
〔保育所建設事業費〕	1,165,500円		
・内部保育園園舎リース料			

保育園入所状況

（公立保育園）

保育園名	定員	延入所 児童数	延入所児童の年齢別内訳			月平均 入所児童数	児童入所率
			3歳児未満	3歳児	4歳児以上		
橋北	120人	1,488人	416人	382人	690人	124人	103.33%
富洲原	130	1,515	356	411	748	126	96.92
港	45	519	155	152	212	43	95.56
塩浜西	70	802	162	245	395	67	95.71
四郷	120	1,431	185	355	891	119	99.17
羽津	120	1,484	296	368	820	124	103.33

あがた	90	1,131	111	175	845	94	104.44
大矢知	110	1,407	337	385	685	117	106.36
河原田	100	1,188	204	246	738	99	99.00
中央	130	1,471	383	368	720	123	94.62
ときわ	170	2,170	432	477	1,261	181	106.47
水沢	70	836	81	213	542	70	100.00
富田	60	770	217	189	364	64	106.67
高花平	100	1,237	216	301	720	103	103.00
海蔵	80	937	166	268	503	78	97.50
下野	60	689	175	131	383	57	95.00
内部	140	1,677	166	406	1,105	140	100.00
磯津	40	501	54	134	313	42	105.00
坂部	60	722	147	181	394	60	100.00
保々	90	1,006	299	290	417	84	93.33
笹川	130	1,502	346	387	769	125	96.15
西浦	60	643	643			54	90.00
三重	60	742	147	171	424	62	103.33
東橋北	40	386	96	72	218	32	80.00
神前	60	743	228	128	387	62	103.33
日永中央	110	1,378	361	349	668	115	104.55
笹川西	120	1,537	632	306	599	128	106.67
桜台	130	1,463	245	406	812	122	93.85
下野中央	45	504	129	79	296	42	93.33
八郷西	50	603	123	177	303	50	100.00
公立計	2,710	32,482	7,508	7,752	17,222	2,707	99.89

(民間保育園)

保育園名	定員	延入所 児童数	延入所児童の年齢別内訳			月平均 入所児童数	児童入所率
			3歳児未満	3歳児	4歳児以上		
日永	90人	1,140人	209人	372人	559人	95人	105.56%
厚生会	60	729	225	179	325	61	101.67
浜田	120	1,200	164	240	796	100	83.33
口一ズ	100	1,293	359	266	668	108	108.00
海山道	120	1,542	494	336	712	129	107.50
塩浜	60	567	245	125	197	47	78.33
愛華	90	1,202	435	330	437	100	111.11
三重愛育	150	1,911	517	531	863	159	106.00
あやめ	90	767	36	286	445	64	71.11
みのり	90	1,006	479	182	345	84	93.33
かわしま	90	1,198	252	310	636	100	111.11
大谷台	90	1,101	290	218	593	92	102.22
フジ	90	1,129	392	245	492	94	104.44
いずみ	90	1,207	471	236	500	101	112.22
あがたが丘	90	708	169	175	364	59	65.56
ひよこ	90	1,157	512	190	455	96	106.67
陽光台	60	783	250	186	347	65	108.33
市内民間計	1,570	18,640	5,499	4,407	8,734	1,553	98.92
市内計	4,280	51,122	13,007	12,159	25,956	4,260	99.53
久間田	(20)	210	40	28	142	18	(90.00)
岸田	(65)	820	68	258	494	68	(104.62)
七和		3	3				
あかつき		8			8		
みゆき		1	1				
市外民間計		1,042	112	286	644		
総合計		52,164	13,119	12,445	26,600		

[成果]

公立保育園の改修、空調設備の設置等により、保育環境の向上を図りました。

目 4 養護施設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
41,283,000円	35,993,687円		5,289,313円

希望の家養護部は保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する満2歳から18歳までの入所児童の養護に努めました。

〔嘱託職給〕 889,200円
 ・嘱託医師 1人
 〔希望の家管理運営費〕 35,082,187円 { 県支出金 22,432,796円 }
 { その他特財 1,563,720円 }
 〔負担金〕 22,300円
 養護児童の入所状況

性 別	前年度末 入所者数	本年度 入所者数	本年度 退所者数	本年度末 入所者数	就 学 状 況				
					小学生	中学生	高校生	幼 児	その他
男	14人	3人	6人	11人	7人	1人	0人	3人	0人
女	21	1	5	17	7	5	1	4	0
計	35	4	11	28	14	6	1	7	0

〔成 果〕
 家庭にかわる良い環境を与えることにより、児童の健全な育成を図りました。

目 5 乳児院費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
13,874,000円	12,229,535円		1,644,465円

希望の家乳児部は2歳未満の保護者の健全な養育を受けられない入所乳幼児の養育に努めました。

〔非常勤職員報酬〕 1,395,600円
 ・嘱託医師 1人
 〔乳児院管理運営費〕 10,833,935円 { 県支出金 9,378,768円 }
 { その他特財 1,100,320円 }

養育乳幼児の入所状況

性 別	前年度末 入所者数	本年度 入所者数	本年度 退所者数	本年度末 入所者数	年 齢 別 内 訳	
					0 歳 児	1 歳 児
男	6人	4人	3人	7人	1人	6人
女	3	2	2	3	2	1
計	9	6	5	10	3	7

〔成 果〕
 家庭にかわる良い環境を与えることにより、児童の健全な育成を図りました。

目 6 児童館費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
7,882,000円	7,227,888円		654,112円

児童館、こどもの家は児童の健全育成の場として「あそび」を通じた児童の自主的、創造的活動の援助、指導、社会性を養うためのグループ活動の企画推進、リーダーの養成を図るとともに、人形劇・映画会の開催、図書の整備など優良児童文化の提供に努めました。

〔児童館管理運営費〕	6,807,888円		
・児童健全育成事業費	691,470円		
・母親クラブ補助金	567,000円	(県支出金	378,000円)
・一般経費	5,549,418円		
〔負担金〕	420,000円		
・全国児童館連合会等 児童館の利用状況			

区 分	開館日数	延利用者数	1日平均利用者数
北部児童館	257 日	19,683 人	77 人
橋北児童館	257	13,780	54
塩浜児童館	257	11,131	43
こどもの家	257	19,605	76
計	—————	64,199	—————

移動児童館事業

実施回数	実施地区数	延利用者数	1日平均利用者数
13 回	11 地区	906 人	70 人

〔成 果〕

児童への健全な遊びの提供により、児童の健全育成を図りました。

目 7 精薄児通園施設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
71,121,000円	65,399,907円		5,721,093円

あけぼの学園は、通園部と療育部からなる母子通園施設として、昭和54年4月に西日野町に開設しました。通園部（知的障害児通園施設）は、就学前の心身障害児が母子共に通園して、保育園・幼稚園の前段階の療育を受ける場であり、基本的な生活の自立を助長促進し、社会適応性を養うとともに、母親に対する指導・援助に努めました。

〔非常勤職員報酬〕 451,200円

・嘱託医師 2人

〔あけぼの学園（通園部）管理運営費〕 25,648,803円

〔国支出金 3,399,000円
県支出金 14,340,000円
その他特財 3,021,040円〕

〔あけぼの学園（通園部）施設整備事業費〕 39,299,904円

・調理室改修外

性 別	年度末 在園児数	年 齢 別 内 訳				
		1 歳 児	2 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児
男	31人	1人	7人	16人	3人	4人
女	18	1	3	10	4	0
計	49	2	10	26	7	4

〔成 果〕

保育療育体制の充実により、障害をもつ児童の望ましい発達促進を図りました。

目 8 児童福祉施設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
52,637,000円	48,896,709円		3,740,291円

あけぼの学園の療育部は、上・下肢等に機能障害を有し、種々の合併症をもった幼児の母子通園施設として、療育指導を行い、機能回復訓練を中心として、母親の学習（機能回復訓練法）と共に、幼児に対する療育訓練に努めました。

〔非常勤職員報酬〕 225,600円

・嘱託医師 1人

〔あけぼの学園（療育部）管理運営費〕 8,181,471円

〔県支出金 3,143,000円
その他特財 1,475,729円〕

〔あけぼの学園（療育部）施設整備事業費〕 40,489,638円

・調理室改修外

性 別	年度末 在園児数	年 齢 別 内 訳					
		0 歳 児	1 歳 児	2 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児
男	45人	4人	12人	16人	5人	8人	0人
女	23	1	12	7	2	1	0
計	68	5	24	23	7	9	0

〔成 果〕

保育療育体制の充実により、障害をもつ児童の望ましい発達促進を図りました。

項 3 生活保護費
目 1 生活保護総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
134,470,000円	133,813,741円		656,259円

〔非常勤職員報酬〕	1,700,400円	
・嘱託医師 1人		
〔一般職給〕 17人	125,595,390円	
〔生活保護一般事業費〕	6,517,951円	
・生活保護適正実施推進事業	2,863,000円	(国庫支出金 2,863,000円)
・一般経費	3,654,951円	

目 2 扶助費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,891,520,000円	2,852,692,264円		38,827,736円

生活保護法に基づき、生活を維持することが困難な者に対して、生活・住宅・教育・医療・葬祭等の各扶助を行いました。

本年度における生活保護の状況は、開始件数 240件、廃止件数 180件で、保護率は、5.1‰（前年度 4.8‰）となり、被保護者は増加しました。増加した主な要因は、経済情勢が極めて不安定な状況にあり、雇用面でも求人倍率が低下していることなどが考えられます。

保護開始のうち、世帯主の傷病に起因するものが61.2%を占める一方、保護廃止では、死亡・失踪が30%、世帯主の傷病治癒によるものが20.6%でした。

被保護世帯の類型では、高齢世帯47%、傷病・障害世帯40%、母子世帯 9%、その他世帯 4%となっています。

〔扶助費〕 2,852,692,264円

生活保護費の内訳は、下記のとおりです。

法内扶助区分	平成 1 0 年 度		うち特定財源	支出額の 対前年度比 (%)	平成 9 年 度	
	延人数(人)	支出額(円)			延人数(人)	支出額(円)
生活保護扶助費						
生活扶助	14,968	790,492,254	国庫支出金	105.6	14,389	748,830,275
住宅扶助	11,673	170,224,858	2,117,396,000	108.6	11,389	156,810,260
教育扶助	1,783	12,106,511	県支出金	108.6	1,471	11,143,524
医療扶助	14,149	1,820,139,280	174,373,475	105.9	13,742	1,719,517,993
出産扶助	3	734,160		86.0	3	853,395
生業扶助	21	286,610		34.9	19	820,150
葬祭扶助	26	3,880,192		103.8	26	3,738,911
小 計	42,623	2,797,863,865		105.9	41,039	2,641,714,508
施設事務費 生活保護施設事務費	420	54,828,399		107.6	402	50,934,364
合 計	43,043	2,852,692,264	2,291,769,475	105.9	41,441	2,692,648,872

〔成 果〕

生活の困窮者に対して、その困窮の程度に応じた必要な最低限度の生活を保障し、自立助長を図りました。

項 4 災害救助費
目 1 災害救助費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,305,000円	1,249,257円		55,743円

[災害見舞金] 50,000円
 [災害救助基金積立金] 1,104,757円
 (昭和39年3月設置 本年度末現在高 118,691,601円)
 [災害救助経費] 94,500円

目 2 災害救助基金積立準備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,275,000円	0円		1,275,000円

項 5 国民健康保険費
目 1 国民健康保険費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,046,631,000円	1,046,631,000円		0円

国民健康保険費は、国保特別会計に対し保険基盤安定制度、財政安定化支援事業、事務費及び出産育児一時金補助金の一般財源化に基づく繰出金 818,073,014円を含む 1,046,631,000円を繰出し、その運営費に充てました。

- ・ 保険基盤安定繰出金 409,366,920 円 (国庫支出金 140,789,822円)
 (県支出金 102,341,730円)
- ・ 職員給与費等繰出金 312,206,094 円
- ・ 出産育児一時金繰出金 89,000,000 円
- ・ 財政安定化支援繰出金 7,500,000 円
- ・ その他一般会計繰出金 228,557,986 円